# 長野県出資等外郭団体改革状況検証シート

# (公益法人用)

## 【対象決算年度:平成21年度】

### 1 団体の概要

団 体 名 (所在地)				石室町11//-3 JA長野県ビル内)			代表者	会長 茂木	守		
設立根拠	設立根拠整備法					県所管部局 (課)	農政部(園	芸畜産課	:)		
設立の沿革				設立目的(寄付行為·定款上)							
・昭和47年、社団法人長野県畜産物価格 安定基金協会が設立、現在に至る				県内の農業協同組合等を通じて、畜産物の価格低落により生じる生産者の損失を補て んすること等により、畜産物の生産及び価格の安定を図り、もって畜産経営の健全な発 展に資する。							
				具体的な	事業内容						
				·肉豚価 ·鶏卵価	格安定事業 格差補て/	業	(基準価格 (基準価格	i格との差額補格との差額補格との差額補格との差額補	てん)		
				事業執行	状況を示す	主な指標					
				H19: 肉豚価 H19: 鶏卵価	格安定事業 74,960頭 格差補て/	82千円 H: 業契約頭数 H20: 104,6 v事業	7 603頭 H2	頭 64,114千 :1: 97,090頭 45 <sup>ト</sup> ン 28,317 <sup>-</sup>			
基本財産(円)	288,50 (内出資 235,50		うち県の出 捐額(円)	96,00	00,000	県出捐率	40.8%	主な出捐者 全農長野県			-

#### \*役職員数は各年度当初現在、平均年齢及び平均年収は平成21年度当初現在

121	W C X IS I T IX	<b>二</b> 13570	3 1 BK // C 1	125-486   W21-483   WAL					
	年 度			H18	H19	H20	H21		
	常		勤	0	0	0	0		
	役 員 数		うち県職員	0	0	0	0		
役	12	非	常 勤	12	12	12	13		
職			うち県職員	1	1	1	1		
		常	勤	3	3	2	2		
員	職員数		うち県職員	0	0	0	0		
数		非	常勤	0	0	0	0		
	常勤職員計		3	3	2	2			
	非常勤職員計		12	12	12	13			
	県職員記	†(非常勤役員	[除()	0	0	0	0		
役員平均年齢 - 役員平均年収(千円)		- 職員平均:	年齢 53	職員の平均年収(千	円) 4,492				

\*次表は21年度の状況で、()内は20年度

(単位:千円、%)

収	経常収益 (A)			279,878		(203,228)		補	助金	10,085	(10,877)
益等	経常費用 (B)			255,954	(204,266)				事業費	10,085	(10,877)
状	経常損益 (A)-(B)			23,924	( 1,038)		県		運営費	0	(0)
況	当期損益	23,924			(	1,038)	費	交	付金	0	(0)
財	公益事業比率	95.7	(92.1)	正味財産比率	95.8	(25.1)	受	負	担金	0	(0)
務	経常比率	107.7	(99.5)	流動比率	123.6	(168.3)	又	委	託料	0	(0)
· 次	人件費比率	5.1	(6.5)	固定比率	99.5	(382.5)	λ	貸	付金	0	(0)
資 産	管理費比率	4.3	(5.0)	固定長期適合率	99.1	(98.3)	状	出	捐金	0	(0)
関	事業支出伸び率	25.3	(218.1)	借入金依存率	0.0	(0.0)			失補償年度	0	(0)
係 指	補助金等比率	20.0	(44.9)				況	末	残高	U	(0)
標									件費関係費 (再掲)	0	(0)

・重要な会計方針の変更により正味財産が増加する。(当期損益の増)(生産者積立金等の会計処理について、固定負債から正味財産の部へ変更する。

#### 民間(NPO含む)との競合状況

民間の参加なし。

### 2 団体の改革推進の状況

改革基本方針 他の畜産関係団体との統合を検討

	改革基本方針	実 施 状 況				
実施年月		実施年月				
平成16年度末	他団体との統合の検討 関連業務のある他の団体との統合による業務の効率性 の向上	平成16年度~	統合について検討中 社団法人長野県畜産会との統合を想定し、その可否について検討したが、統合するメリット(会計システム、職員・機器の収容等の費用増)が見い出せなかったため、当面は現行の運営体制を維持する。なお、統合についての検討は引続き行う。			
平成20年度~	他団体との統合の検討	平成21年度~	当面は現行の運営体制を維持他団体との統合を想定し、検討中先の想定する団体との統合は、機能の低下の懸念、経費の増加、効率化が低下する。機能強化、効率化をすすめ、当面は現行の体制で健全運営を図る。  新公益法人への対応は、期限があり最優先に取り組む人員の削減、経費削減、業務効率化、収益の確保、事業の拡大を進め健全運営に努める。			

#### 経営計画等の策定状況

総会において、年度計画を承認する。当会は、補助事業を主な事業内容としているため長期経営計画は作成していない。

### 情報公開の取組状況

情報公開要綱により、県条例に準じて公開(H14.4.1~)

#### 公益法人改革への取組状況

移行委員会を設置して、公益社団法人への移行に向けて作業を進める。 22年度は、新新会計システムへの移行、定款の改正案、申請書案等の作成。

# 監査等結果

【財政的援助団体等の監査(県)平成21年11月10日】

## 監査結果

指摘事項は、ありませんでした。

指導事項については、総会資料に対する記載事項について、指導あり、改善をいたしました。

### 【財政的援助団体等の監査(JA長野)平成22年6月3日】

#### 監査結果

指摘事項は、ありませんでした。

### 団体の課題等

#### [団体記載欄]

22年度は、既存基金の拡大、新規補助事業を実施する。また一層の運営の効率化を図る必要がある。

新公益法人制度に対応するため、法的体系整備を外部指導 を受け進める。(移行委員会を設定する。)

#### (県記載欄)

本年度の総会において公益法人化に向けた移行検討委員会 の設置が了承された。

平成25年度公益法人化に向けて外部有識者、関係者を委員と する委員会が発足した。 【財務の状況】(公益法人用)

正味財産増減計算書

団体名:(社)長野県畜産物価格安定基金協会

単位:千円

	元 - 1 · 1 · 1 · 1 · 1		
	平成19年度	平成20年度	平成21年度
経常増減の部			
経常収益 (A)	61,932	203,228	279,878
うち基本財産運用益	0	0	0
うち受取会費	0		
うち事業収益	5,729	6,513	5,824
うち受取補助金等	21,421	91,157	56,046
うち受取国庫補助金	21,421	91,157	56,046
うち受取県補助金	0	0	0
般うち受取市町村補助金	0	0	0
正 経常費用 (B)	64,210	204,266	255,954
味 うち事業費	53,605	194,004	244,835
財 うち公益事業費	53,605	194,004	244,835
産うち給料手当	4,507	5,159	5,706
増 うち管理費 海 シェルター ラング・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	10,605	10,262	11,119
クリングは、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	0	0	0
の うち給料手当	8,656	7,551	7,403
	2,278	1,038	23,924
経常外増減の部			
経常外収益 (D)	0		55,097
経常外費用 (E)	297		55,097
経常外増減額 (F)=(D)-(E)	297	0	0
一般正味財產增減(当期損益)額 (G)=(C)+(F)		·	23,924
一般正味財産期首残高 (H)	39,106	36,531	35,493
一般正味財産期末残高 (I)=(G)+(H)	36,531	35,493	59,417
指受取補助金等	31,297	37,005	30,254
増定 うち受取国庫補助金	20,865	21,753	20,169
咸正 うち受取地方公共団体補助金			
の味 当期指定正味財産増減額 (J)	0	0	792,725
部財 指定正味財産期首残高 (K)	288,500	288,500	288,500
	288,500	288,500	1,081,225
当期正味財産増減額 (M)=(G)+(J)	2,575	1,038	816,649
E味財産期首残高 (N)	327,606	,	323,993
E味財産期末残高 (O)=(M)+(N)	325,031	323,993	1,140,642

・重要な会計方針の変更により正味財産が増加する。(経常損益の増)(生産者積立金等の会計処理について、固定負債から正味財産の部へ変更する。) 貸借対照表

	植以烷衣	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	流動資産	36,117	51,299	55,552
	うち現金預金	29,059	27,772	25,590
	固定資産	1,218,289	1,239,264	1,134,518
資	基本財産	288,500	288,500	288,500
	うち土地	0	0	0
	うち投資有価証券	0	0	0
	特定財産	922,376	943,171	838,694
産	うち退職給与引当資産	3,610	4,020	4,470
	うち減価償却引当資産	23	94	183
	その他の固定資産	7,413	7,593	7,324
	資産合計	1,254,406	1,290,563	1,190,070
	流動負債	5,212	30,473	44,957
	うち短期借入金	0	0	0
負	うち未払金	4,124	28,565	42,381
	固定負債	924,162	936,096	4,470
債	うち長期借入金	0	0	0
15.	うち退職給与引当金	3,610	4,020	4,470
	負債合計	929,374	966,569	49,427
	指定正味財産	288,500	288,500	1,081,226
_	うち基本財産への充当額	288,500	288,500	288,500
正味財	うち特定資産への充当額			792,726
时	一般正味財産	36,532	35,494	59,417
産	うち基本財産への充当額			
<i>,</i> <u>+</u>	うち特定資産への充当額	23	94	26,697
	正味財産合計	325,032	323,994	1,140,643
負債及び正味財産合計 1,254,406 1,290,563				